



KOYA INFORMATION

税理士法人 小山会計

2010' 5月 12日発行

〒386-0005 長野県上田市古里692-2
TEL : 0268-22-7615
FAX : 0268-22-7617
E-mail : koa-g@tkcnf.or.jp
URL : http://koa-g.com

2010年6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2010年6月の予定

- ・税務署長から22年分所得税の予定納税額の通知 (15日迄)
- ・個人住民税第1期分の納付
- ・児童手当現況届(市町村役場に提出) 期限=30日迄
- ・健康保険・厚生年金保険被保険者賞与支払届 期限=支払後5日以内

2010年7月の予定

- ・納期の特例を受けた源泉所得税(1月~6月分)の納付 期限=10日迄
- ・所得税予定納税額の減額承認申請 期限=15日迄
- ・所得税予定納税額第1期分の納付 期限=31日迄
- ・固定資産税及び都市計画税第2期分の納付 期間=6/1~7/10
- ・労働保険概算・確定保険料の申告及び納付 期限=10日迄
- ・社会保険の報酬月額算定基礎届

2010年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※ は事務所全体が休みです。

最近思うこと

10' May

税理士法人 小山会計 専務 小山宏幸

今、日本では、千円以下のジーンズや牛丼・うどんチェーン店の値下げ競争、各スーパーによる200円台の弁当など、空前の安売り合戦になっている。牛井の吉野家やステーキの「ドン」などは業績悪化により、当期過去最大の損失を計上する。安売りは、本来消費者にとって喜ばしい現象であるはずが、売価引き下げの中での金属・石油などの素材は値上がりする一方で、しかも異常天候で野菜の値段も急騰、コスト削減の矛先は人件費に向けられ、もはや勝者のない、誰も幸せにならない消耗戦に入り、さらにそれも限界になってきている気がする。

地元の企業でもその傾向は顕著であるが、その中で、安売りとはい別の視点で業績を伸ばしている例を紹介したい。

宝島社は、自社開発のブランド小物を付録につけて女性ファッション誌を発売し、雑誌不況・出版不況といわれる中で次々とヒットを飛ばしている。女性誌「sweet」は初版で105万部売出しという勢いで、個別ブランドの季節ごとのコレクションカタログに付録をつけた「ブランドムック」(マガジンとブックの合成語)も100万部以上の売り上げを記録している。もちろん内容の充実も必要だが、値引きではなく、おまけ・付録ビジネスの方が会社の体面も消耗が少なく、ブランド側にも販促のメリットがあり、経済にとってはメリットがある。

私も小学生の時、学研の「科学と学習」(現在廃刊)の実験付録が待ち遠しかった思い出があるが、今度は「大人の科学」として大人向け付録が魅力で人気上昇中であり、毎月つくっていく付録で作品やコレクションが完成する「デアースタディー」も販売好調だ。

また昨年十一月に発刊された「フリー」(無料からお金を生み出す新戦略)『クリス・アンダーソン著』という書籍は、「安売り」ではなく「無料

今、日本では、千円以下のジーンズや牛丼・うどんチェーン店の値下げ競争、各スーパーによる200円台の弁当など、空前の安売り合戦になっている。牛井の吉野家やステーキの「ドン」などは業績悪化により、当期過去最大の損失を計上する。安売りは、本来消費者にとって喜ばしい現象であるはずが、売価引き下げの中での金属・石油などの素材は値上がりする一方で、しかも異常天候で野菜の値段も急騰、コスト削減の矛先は人件費に向けられ、もはや勝者のない、誰も幸せにならない消耗戦に入り、さらにそれも限界になってきている気がする。

地元の企業でもその傾向は顕著であるが、その中で、安売りとはい別の視点で業績を伸ばしている例を紹介したい。

宝島社は、自社開発のブランド小物を付録につけて女性ファッション誌を発売し、雑誌不況・出版不況といわれる中で次々とヒットを飛ばしている。女性誌「sweet」は初版で105万部売出しという勢いで、個別ブランドの季節ごとのコレクションカタログに付録をつけた「ブランドムック」(マガジンとブックの合成語)も100万部以上の売り上げを記録している。もちろん内容の充実も必要だが、値引きではなく、おまけ・付録ビジネスの方が会社の体面も消耗が少なく、ブランド側にも販促のメリットがあり、経済にとってはメリットがある。

私も小学生の時、学研の「科学と学習」(現在廃刊)の実験付録が待ち遠しかった思い出があるが、今度は「大人の科学」として大人向け付録が魅力で人気上昇中であり、毎月つくっていく付録で作品やコレクションが完成する「デアースタディー」も販売好調だ。

また昨年十一月に発刊された「フリー」(無料からお金を生み出す新戦略)『クリス・アンダーソン著』という書籍は、「安売り」ではなく「無料

今、日本では、千円以下のジーンズや牛丼・うどんチェーン店の値下げ競争、各スーパーによる200円台の弁当など、空前の安売り合戦になっている。牛井の吉野家やステーキの「ドン」などは業績悪化により、当期過去最大の損失を計上する。安売りは、本来消費者にとって喜ばしい現象であるはずが、売価引き下げの中での金属・石油などの素材は値上がりする一方で、しかも異常天候で野菜の値段も急騰、コスト削減の矛先は人件費に向けられ、もはや勝者のない、誰も幸せにならない消耗戦に入り、さらにそれも限界になってきている気がする。

地元の企業でもその傾向は顕著であるが、その中で、安売りとはい別の視点で業績を伸ばしている例を紹介したい。

宝島社は、自社開発のブランド小物を付録につけて女性ファッション誌を発売し、雑誌不況・出版不況といわれる中で次々とヒットを飛ばしている。女性誌「sweet」は初版で105万部売出しという勢いで、個別ブランドの季節ごとのコレクションカタログに付録をつけた「ブランドムック」(マガジンとブックの合成語)も100万部以上の売り上げを記録している。もちろん内容の充実も必要だが、値引きではなく、おまけ・付録ビジネスの方が会社の体面も消耗が少なく、ブランド側にも販促のメリットがあり、経済にとってはメリットがある。

私も小学生の時、学研の「科学と学習」(現在廃刊)の実験付録が待ち遠しかった思い出があるが、今度は「大人の科学」として大人向け付録が魅力で人気上昇中であり、毎月つくっていく付録で作品やコレクションが完成する「デアースタディー」も販売好調だ。

また昨年十一月に発刊された「フリー」(無料からお金を生み出す新戦略)『クリス・アンダーソン著』という書籍は、「安売り」ではなく「無料

住宅取得資金の贈与に係る贈与税の非課税措置の拡充について

1. 改正の内容

(1) 非課税枠の拡充 (改正前 5百万円)

平成 22 年中の資金贈与 1,500 万円

平成 23 年中の資金贈与 1,000 万円

(2) 適用対象者の制限の追加

贈与を受けた者のその年の合計所得金額が 2,000 万円以下

(3) 適用期間の延長 (改正前：平成 22 年 12 月 31 日)

平成 23 年 12 月 31 日までに延長

(4) 留意点

平成 22 年分については、改正前の 500 万円非課税制度の選択適用可



2. 改正前

(1) 趣旨

平成 21 年の経済危機対策の一環

(2) 概要

平成 21 年 1 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日までの間にその直系尊属（父母、祖父母、養父母等）からの贈与により住宅用家屋の新築、取得または増改築等に充てるための金銭（以下「住宅取得等資金」という）の取得をした「特定受贈者」が、一定の住宅用家屋の新築、取得または増改築等をした場合には、その贈与により取得をした住宅取得資金のうち 500 万円 までの金額については、贈与税の課税価格に算入しない。

(3) 特定受贈者

贈与をした者がその者の直系尊属

贈与を受けた年の 1 月 1 日において 20 歳以上

業務推進室 深谷 芳男

雇用保険料率が平成22年4月1日より下記のとおり変更となりました。

コアインフォメーション 3 月号でも雇用保険料率改定の記事を掲載しましたが、その時点では改定期間が未定でしたので情報としての取り扱いとさせて頂きました。その後、3 月下旬に改定が決定したのでここにお知らせ致します。

被保険者の方が負担すべき雇用保険料額は、被保険者の方の賃金総額に下記のカッコ内の率を乗じて得た額となります。

事業の種類		平成 22 年 4 月 1 日より
1	一般の事業	15.5/1000 (6/1000)
2	農林水産・清酒製造業	17.5/1000 (7/1000)
3	建設業	18.5/1000 (7/1000)

() は被保険者の方が負担する部分です。

広島県江田田市にある海上自衛隊第一術科学校および海上自衛隊幹部候補生学校で学ぶ学生たちは、旧海軍兵学校時代の伝統を受け継いでいます。兵学校時代と変わらぬスタイルで毎晩自習終了五分前に唱和する「五省」により、今日の自分自身を顧みて、日々修養に励んでいるのです。

五省

- 一、至誠に悖（もと）るなかりしか
（真心に反することはなかつたか）
- 一、言行に恥（は）づるなかりしか
（言行不一致な点はなかつたか）
- 一、気力に欠（か）くるなかりしか
（精神力は十分であつたか）
- 一、努力に憾（うら）みなかりしか
（十分に努力をしたか）
- 一、不精に亘（わた）るなかりしか
（全力で最後まで取り組んだか）

これは、昭和七年、第三十四代海軍兵学校長「松下元（はじめ）少将」の発案により、生徒各自の行為を反省させて明日の修養に備えさせるため、「五か条の反省事項」として生徒に実施させたものです。

海軍兵学校では、夜間「自習止め五分前」のラッパが鳴り響くと、生徒は素早く書物を机の中に収めて、肅然と姿勢を正しまし

我らの「五省」は万人幸福の契

た。その日の当番生徒が「五省」の各項目を問いかけ、その他の生徒は瞑目し、心の中でその問いに答えながら、その日一日の自分の行動について自省自戒しました。

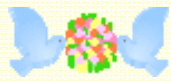
戦後、日本を占領したアメリカ海軍の幹部が「五省」の精神に感銘を受け、英訳文をアナポリス海軍兵学校に掲示するなど、海外でも高く評価されたそうです。

祖国を守る上で、まず自らを厳しく律する先人たちの姿勢は、置かれた状況は異なるとしても、現在に生きる我々に大切なことを教えてくれています。

経済環境が厳しい中、四月の新年度スタートと併せて、新たな組織変更を行なうなど、企業の改革をハード面から断行せられている方も多いことと思います。

しかし、昔から「企業は人なり」と言われるとおり、そこに集う一人ひとりの人間の自己改革なくして、企業そのものが変化することはありえません。またそれも、企業の舵取りをするトップ自らが、率先して敢行することが何よりも大切です。

（社）倫理研究所法人局 今週の倫理より



倫理経営講演会 日本創生の心「得るは捨つるにあり」に参加して

有澤 秀幸

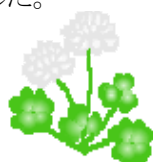
わが社では毎朝、朝礼時に「職場の教養」という小冊子を輪読しています。私は入社して日も浅いですが、この小冊子を通じて多くのことを学んでいます。今回はその「職場の教養」を出版している倫理研究所、理事長 丸山敏秋氏の講演に参加しました。

丸山氏は、「今後の日本に必要なのは正直、勤勉、誠実、儉約等々の諸徳である」と言われました。最近の風潮で、自分さえよければいいという考え方が広まる中で、自分を含めた若い人達がこのような道徳を学び実践していくことが、今後の日本を良くしていく一つの方法だと強く感じ、改めて道徳の大切さに気づかされました。

また成功するための要件として、「気づいたらすぐにする、準備を完全にする、一気にやり抜く、反復を怠らない、失敗を喜ぶ、わがままや私情雑念を捨ててしまう」という6つが挙げられました。この中で特に「失敗を喜ぶ」という言葉が私の印象に残り、失敗を恐れず、失敗を喜びその中から多くのことを学ぼうという姿勢で日々の業務に取り組んでいこうと思いました。入社して初めてこのような講演に参加させていただきましたが、大変実りのある貴重な経験となりました。

編集後記

皆様、ゴールデンウィークはいかがお過ごしだったでしょうか？今年最大7日間の大型連休になったので、高速道路を使って各地に観光に行かれた方も多くいらっしゃるかと思います。本誌に連休はあつたという間に終わってしまったですね。これから夏にかけてまた寒暖の差が激しい日々が続くと思っております。体調管理をしっかりとして、暑い夏に備えいきましょう。（編集担当 荻原）



新入社員のご紹介



ありさわ ひでゆき
有澤 秀幸

- ①出身地 富山県高岡市
- ②趣味 音楽鑑賞
- ③好きな映画 ショーシャンクの空に
- ④尊敬する人 イチロー選手
- ⑤座右の銘 意思あるところに道はある

はじめまして、有澤秀幸と申します。縁あって富山からまいりました。

仕事を通じて多くのことを学び、皆様のお役に立てるよう日々精進してまいります。まだ未熟者ではありますが、よろしくお願い致します。

こじま み え
小嶋 美枝



- ①出身地 上田市
- ②趣味 通信販売で買った器具での筋トレ
- ③好きな映画 踊る大捜査線
- ④尊敬する人 イチロー選手
- ⑤座右の銘 七転び八起き

はじめまして、小嶋美枝と申します。さて、腕時計は水に濡れると壊れてしまうことがあります。皆様はそれを防ぐためにはどうしますか？「気をつける」、「腕から外す」等いくつかの方法が考えられます。私の方法は「防水の腕時計をする」です。手取り早いことが好きな私ですが、今は少しずつでも着実に仕事を身につけたいと思っています。

皆様のお役に立てますよう全力で頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

「財を遣(のこ)すは下、事業を遺すは中、人を遣すは上なり。」という言葉は、中国の唐の時代の大詩人白樂天の、四十三代目にあたる白彦基先生が、富山県富山市在住の四津井清一氏に贈られた言葉のようですが、やはり経営は財(お金)より事業(会社)より「人」を育てることを最優先すべきで、そうでないとお金も利益の出るビジネスモデルもオンライン商品もいつしかその寿命を終え、会社も衰退してしまうということでしょう。人材さえ育てられれば、現在のような社会環境・経済環境の大変革期でも、人がその環境に合わせて会社を適応させてくれるはずで、「人を育てること」は、会社の使命です。また、この言葉には続きがありました。「されど、財なきざんば事業保ち難く、事業なくんば人育ち難し」これも真理であり「財」を守ることも「事業」を継続することも決してあろそかにしてはいけないのです。今更ながらこの教えを肝に銘じなければと感じます。

「理念と経営」